

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	世代交代をする 管理者、リーダーの育成	管理者:リーダーと今後の支援の方向性を決める リーダー:職員と協力して生活の質を高める	管理者は、現場から少し離れて客観的に現場を見極める事で、現場だから分からない事や気づけない事を確認して、それをリーダーとオフサイトミーティングをする	12ヶ月
2				リーダーは、管理者と共有した事をカンファレンスにて支援が展開しやすくする為に、具体的にかつ、利用者本位の視点で支援について皆で考える	12ヶ月
3	2	現場力の育成・向上	自ら考え・行動し・評価する力を高める	荒島、木村、古田の三名は、日々の話し合いから支援を見つめ、自ら考えた支援にチャレンジし評価を行なう。管理者、リーダーへの相談は必須。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。